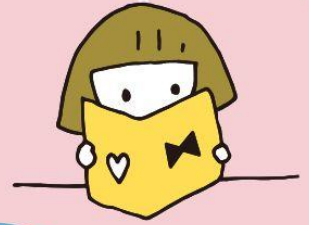


まなざし保育園



す

く

わ

く



# プログラム

## テーマ

光：水遊びの時に光に興味を持っていたため

## 準備物

シャワー・カメラ

## 活動内容

1グループ 4名×2 5名×2

水と太陽光を使用しながら虹を作り出すことで

光と反射の関係性に気づく

## 子どもたちの様子



にじができてる！

にじはどうしてできるの？



にじをつくってってみよう！にじみえる？



## 振り返りをふまえた気付き

園庭に水をまいたときに一人の児童が虹を発見。「どうしてにじができるんだろう？」「あめがふったあとにできるんじゃない？」「でもきょうはあめふってないよ」「あめがふってもみえないときもあるよね」等と疑問が生まれていた。自分たちでシャワーホースを手にし水を撒く場所を変え「こんどはみえない！」と虹が見えないことに気が付き、場所を移動して虹を探す姿が見受けられた。探求の結果「おひさまがうしろにいくととみえる！」と一人の児童が発見したことにより、太陽の光の反射と屈折の関係に気づいた様子であった。光は真っすぐに進むと思っていた子どもたちの中で新たな発見と「どうして？」という疑問に繋がっていた。今後も身近な疑問やワクワクに寄り添えるようにし反射や屈折について探求心をより深められるようにしていきたい。